

令和7年度 学校教育目標「挑戦 つながる笑顔 丹那の子」

重点目標「自ら学ぶ子」「発信する子」「やり抜く子」



# 丹那小だより

函南町立丹那小学  
令和7年11月発行

## オール丹那運動会を「つくいあげる」

校長 土屋 清隆

予定していた10月25日に実施できず、天候の回復を待って、平日開催の「オール丹那運動会」でした。平日のため参加できない方が多くなってしまったこと、この場を借りてお詫びいたします。

運動会に向けたある日の昼休み、4～6年生が運動場で表現「フラッグ ダイアリー」の練習を始めました。動きのポイントや旗を振るタイミングを何度も確認し、マイクで全体に指示をしながら練習をすすめていたのは6年生でした。別日には、5年生が応援に来てくださる方々に、一緒に運動会を盛り上げてもらおうと、ペットボトルの回収を呼びかけ、きれいに装飾された応援グッズをたくさん作りました。縦割りリレーのバトンパス練習は何度繰り返していたことでしょう。2nd ミッション達成に向け、子供たちは主体性を発揮し、「自分たちの運動会」という強い思いで、オール丹那運動会をつくりあげていました。種目内容やルールを考え、表現では曲の選定から練習計画を立て下級生を励まし続ける上級生。そんな上級生にあこがれて、力一杯声を出し全力で種目に臨む下級生。その姿が途切れることなく引き継がれていることが丹那小学校の伝統であり、繰り返されるその伝統行事の中で、確実に子供の力が育っていることを感じます。

保護者の皆様・地域の皆様・CS委員の皆様には、飯田PTA会長をはじめとして準備・参加・片付けまでご協力いただき、誠にありがとうございました。



▲丹那音頭（5年生）、運動会の歌（1・2年生）を園児と練習▲



▲縦割りリレー練習

※当日の様子は、「CS オール丹那」（CS 便り）や丹那小ホームページにて紹介しています。